

支部長交代のご挨拶

このたび、長野県支部の支部長を務めさせていただくことになりました岡田大輔です。前大橋支部長より急な引き継ぎとなりましたが、微力ながら精一杯努めてまいります。

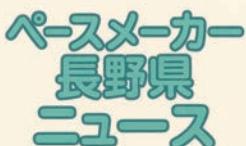
私は支部の中で最も若輩者ではありますが、皆様のご経験や知恵を学ばせていただきながら、会員同士の交流を深める

活動を中心に進めていきたいと考えております。世代を越えたつながりを大切にし、誰もが気軽に参加できる温かい支部を目指します。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

よろしく
お願ひします

自己紹介 岡田 大輔

先天性心臓疾患により5歳の時に開胸手術を受けました。その後、房室ブロックと診断され30歳の時にペースメーカー植込みをしています。一度目の交換後には部位の腫れ、コロナ感染の時には部位の炎症もありましたが医療のおかげ、ペースメーカーのおかげで元気になります。



長野県内のペースメーカーにかかわるニュースをお伝えします。
皆様からも「こんなこと新聞に掲載されていたよ！」などありましたら支部長へご連絡ください。

歌手美川憲一さんペースメーカー手術受ける

歌手の美川憲一さん（79歳、長野県諏訪市出身）は、最近めまいやふらつきの症状があり検査を受けた結果、「洞不全症候群」と診断されました。これは心臓の電気信号を作る洞結節の機能低下による不整脈の一種で、ペースメーカーの植込みが必要とされる病気です。美川さんは9月11日にペースメーカーの植込み手術を受けました。自身のSNSで手術の成功と仕事復帰への意欲を語り、ファンや関係者に静かに見守ってほしいと呼びかけました。

心房と心室の両方にリードレスペースメーカー

長野市民病院では、甲信地方（長野県、山梨県）で初めて、リードレスペースメーカー「AVEIR™ DR システム」を用いて、徐脈性不整脈患者さんに対する心房と心室の両方にペースメーカーを植込む手術を実施しました。

リードレスペースメーカーは、従来のペースメーカーのようなリード（電線）を必要とせず、心臓内に直接本体を植込む新しいタイプのペースメーカーです。体表面にデバイス（機器）がないため上肢の可動域制限がなく、創部感染の心配もないため、患者さんの生活の質向上に大きく貢献することが期待されています。

.....



ペースメーカー、心臓病などに関するおすすめの本
をご紹介します。
第一回は絵本です。

ペースメーカーってなんだろう？

ハリエット・ブランドル 作
中野泰志 総合監修 | 小野 博 監修
ほるぷ出版



内容

病気やケガなどのある人をパワーアップしてくれる道具を紹介する絵本シリーズ。この本では、心臓の「しんちゃん」と、ペースメーカーの「ペスマ」が案内役になって、ペースメーカーの役割やしくみ、やっていいことダメなことなどを紹介。親しみやすいキャラクターと一緒に、病気や障害などがある当事者の立場を想像しながら、バリアフリーへの理解を深めることができます。

おすすめポイント

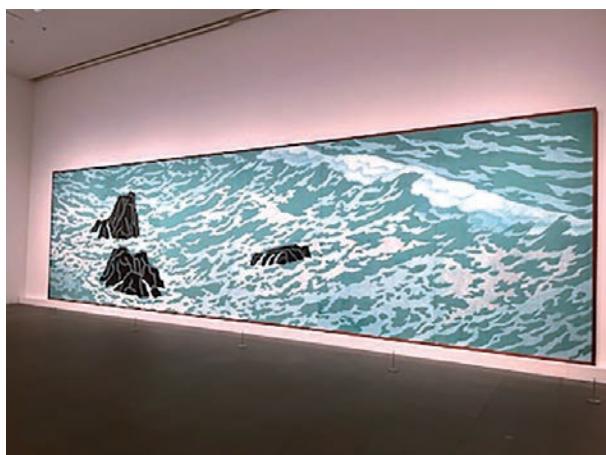
お子さん、お孫さんにペースメーカーについて知ってもらうために読み聞かせにいかがでしょうか。とても親しみやすく、わかりやすい内容です。

長野県立美術館特別鑑賞日参加

長野県立美術館「障がいのある方のための特別鑑賞日」という催しに10月22日（水）参加してきました。これは県立美術館が休館日の年2回行なわれている行事で、障害者手帳を持っている人とその介助者が対象です。

この日は特別展「東山魁夷 永遠の海 — 私は、いま、波の音を聴いている」が開催期間中でもあり、皇居宮殿の壁画「朝明けの潮」の色分け大下図が公開されていました。ギャラリートークとして担当学芸員から壁画制作の背景などの説明を聞くことができました。

朝明けの潮 色分け大下図は縦4メートル、横15メートルという大作で東山魁夷が手がけた作品の中では最大級のものです。作品の迫力、大きさは圧巻です。



絵画の前で学芸員さんが
記念写真を撮影してくれます。

当日は160名の障がい当事者の方と、その介助者（ご家族等）が参加していました。事前予約が必要です。一般的な日よりも空いているためゆっくりと鑑賞できます。歩くのが不安な方も車椅子の貸し出しなどもありますし、介助を申し出ることも可能です。また、鑑賞室の絵画前にもベンチがあり座りながら鑑賞もできます。事前予約制なので県立美術館敷地内駐車場の駐車許可証も事前に郵送され、入館もスムーズです。

「体力的に…」、「歳だから…」と諦めていたことも、参加できる方法はあるかも知れません。県、市町村などでは障害者手帳を持つ方が参加できる模様し催しなどを行なっているので今後もご紹介します。



おしらせ

皆様の声をお聞かせください。短い文章でも構いません。

- ・支部報の感想
- ・支部に求める取り組み
- ・生活での困りごと
- ・長野県内のペースメーカーにかかるニュース
- ・ペースメーカー、心臓病にかかる本の紹介
- ・県内の行事、催し情報
- ・支部報で紹介したいご自身のこと・・・

メール : d2y4n8nnn@gmail.com



あとがき

夏に家族の病気に関する患者会の交流会に参加しました。患者間の交流では家族の立場としても元気が出ました。病気について正しい知識、最新の知識を身につけることが大切だと実感したところです。ネットで情報は溢れています。しかし、その情報が正しいとは限りませんし、最新の情報では無かったりします。

私たちペースメーカー患者にとっても、このペースメーカー友の会、支部皆様に笑顔を届けられる一助になれば幸です。 岡田